

2019 年度事業報告書

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

1. 《公益目的事業》

美術品・工芸品の展示公開を通して、国民の文化芸術に対する創造的な育成と文化発展を図る事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号～4 号)

(1)美術品の収集、保存及び一般公開

平山郁夫館では 4 期に、佐藤忠良館は 3 期に、樂吉左衛門館は 2 期に分けて展示を行い、年間を通して三作家の制作への想いを広く紹介した。

樂吉左衛門館 2 期では特別企画展として「吉左衛門 X 深見陶冶 X 十五代吉左衛門・樂直入」展を開催。また、樂吉左衛門館茶室においては、毎週木曜日から日曜日に見学会を実施し、4,387 人の来館者が参加した。

平山郁夫館 〈平和の祈り〉

第一期：「はるかなる旅路」

4 月 6 日（土）～ 6 月 30 日（日）

第二期：「大いなる自然」

7 月 10 日（水）～ 9 月 23 日（月祝）

第三期：「世界各地の建築」

10 月 1 日（火）～ 12 月 1 日（日）

第四期：「ふるさとの風景」

12 月 14 日（土）～ 3 月 29 日（日）

佐藤忠良館 〈ブロンズの詩〉

第一期：「まとう彫刻」

4 月 6 日（土）～ 6 月 30 日（日）

第二期：「彫刻家のスケッチブック」

7 月 10 日（水）～ 12 月 1 日（日）

第三期：「こどもと女性像」

12 月 14 日（土）～ 3 月 29 日（日）

樂吉左衛門館 〈守破離〉

第一期：「ART 手づくねと轆轤」

4 月 6 日（土）～ 9 月 23 日（月祝）

第二期：「吉左衛門X 深見陶冶×十五代吉左衛門・樂直入」
10月1日（火）～ 3月29日（日）

(2)美術に関する各種展覧会の企画及び開催

①「木梨憲武展 Timing 瞬間の光り」

会期：4月6日（土）～ 5月19日（日） 入館者数 66,048名
お笑いコンビ・とんねるずとして活躍する木梨憲武のアーティストとしての活動に焦点を当てた全国巡回展。絵画、ドローイング、映像、オブジェなど、表現方法に縛られない150点の作品を展示し、多彩な才能を紹介する機会となった。

②「名刀は語る 美しき鑑賞の歴史」

会期：7月10日（水）～ 9月23日（月祝） 入館者数 40,864名
日本有数の刀剣コレクションを誇る佐野美術館の収蔵品より、平安時代から江戸時代にかけての国宝・重要文化財に指定されている太刀・刀・槍をはじめ、鐔や拵えといった刀装具など約140点の名品を展示。約千年にわたる日本刀の歴史に対する理解を深める機会となった。

③「ZENGA 白隠と仙厓展」

会期：10月1日（火）～ 12月1日（日） 入館者数 22,643名
江戸時代に活躍した禅僧・白隠と仙厓は、禅の教えやその体験をわかりやすく伝えようと、ユーモアあふれる筆致で数多くの書画を手がけた。約140点の禅画・墨蹟から、本来伝えるべき禅の真理を読み解くことで、禅画のもつ魅力を紹介した。

④「第11回こども絵画コンクール優秀作品展」

会期：3月10日（火）～ 3月22日（日） 入館者数 1,594名
全国の子どもたちから寄せられた応募総数1,176点の中から、未就学児、小学校低学年・高学年の3部門のそれぞれ大賞1点、館長賞1点、優秀賞5点、入選18点、合計75点を優秀作品展として展示した。

(3)美術文化に関する講演会、シンポジウム等の教育普及活動

次世代を担う子どもたちへの教育普及活動「さがわきつずみゅーじあむ」の名のもと、ワークショップイベントと展示イベントを実施。

多くのご家族にお越しい

ただき、情操教育及び親子のふれあいの場を提供することができた。

その他、展覧会関連イベントや茶会、コンサートの開催、地域や他館との交流など、教育普及活動推進のための事業を行なった。

①次世代を担う子どもたちへの教育普及活動

- ・ さがわきつずみゅーじあむ ワークショップの実施
延べ6日間12回 参加者 512名
- ・ さがわきつずみゅーじあむ 展示イベントの実施
デザインあ展
期間：12月14日（土）～2月11日（月祝） 入館者数 141,594名
- ・ 守山市教育委員会連携授業 芸術鑑賞教室
守山市公立小学校 全9校31クラス 全10回 / 1,003名
- ・ 佐川美術館 こども絵画コンクール
応募総数 1,176点（内75点が入選以上）

②講演会等の普及イベントの開催

- ・ 展覧会記念イベント開催

名刀は語る 美しき鑑賞の歴史展

「記念講演会」

講師：渡邊妙子氏（佐野美術館・理事長）

8月19日（日）

聴講 176名

ZENGA 白隠と仙厓展

「記念講演会」

講師：芳澤勝弘氏（禅学・禅宗史研究家）

10月6日（日）

聴講 52名

11月3日（日）

聴講 131名

- ・ 茶会

「第9回青蘆茶会」 6月1日（土）・2日（日）

参加 59名

「第1回ゆるり茶会」 10月19日（土）・20日（日）

11月9日（土）・10日（日）

参加 72名

「呈茶 立礼席」 3月8日（日）

中止

- ・ コンサート

「トワイライトコンサート第一夜」 8月25日（日）

聴衆 93名

「トワイライトコンサート第二夜」 9月7日（土）

聴衆 101名

③地域社会・他館との交流

・地域社会との交流事業

「ルンオール・アート・キッズフェスティバル ミュージウム
キオスクコンサート」開催 主催：守山市、守山市教育委員会
5月12日（日） 聴衆 186名

生涯学習支援美術講座「美学」

守山市協働事業 6月8・15・22・29日、7月20日いずれも土曜日
受講者総数 139名

「佐川美術館福祉の日」休館日に福祉施設利用者をご招待

7月16日（火）	42施設	380名
11月18日（月）	36施設	341名
計：	78施設	721名

・学校との連携事業

「大学生博物館実習」

7月31日（水）～8月4日（日）【5日間】

京都精華大学、京都造形芸術大学、成安造形大学、富山大学
博物館実習生 学生6名受入

・他の美術館との交流

他館所蔵作品の借用

平山郁夫美術館

平山郁夫館第四期「ふるさとの風景」で展示 平山郁夫作品 41点

『友の会会員への観覧料相互間割引提携館』

MIHO MUSEUM、大和文華館、松伯美術館、林原美術館、
夢二郷土美術館、DIC川村記念美術館（2016年10月1日～）

(4)美術工芸に関する図書の作成及び刊行

- ・佐川美術館 季刊誌『うつろひ』作成・刊行
4月1日、7月1日、10月1日、1月1日の4回発行
A4版各号 1,000部
- ・佐川美術館オリジナルカレンダーの作成・刊行 21,000部
- ・展覧会図録作成・刊行
『吉左衛門X 深見陶冶×十五代吉左衛門・樂直入』 600部

2. 《収益事業》

法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条第1項第5号)

- (1) コーヒーショップ・ミュージアムショップ運営会社へのスペース
賃貸事業
- (2) 佐川美術館オリジナルカレンダーの販売及び企画展作品・建物の図書
販売事業

2019年度入館者数：284,295人（2019年4月1日～2020年3月31日）

2019年度展示実績

(1) 企画展

期 間	展 覧 会 名	展 示 品 数		
4月6日～6月30日	はるかなる旅路	平山郁夫	本画	15
			素描	38
4月6日～6月30日	まとう彫刻	佐藤忠良	彫刻	24
			素描	7
4月6日～9月23日	ART 手づくねと轆轤	樂吉左衛門	陶芸	28
7月10日～9月23日	大いなる自然	平山郁夫	本画	18
			素描	21
7月10日～12月1日	彫刻家のスケッチブック	佐藤忠良	彫刻	25
			素描	63
10月1日～12月1日	世界各地の建築	平山郁夫	本画	16
			素描	38
12月14日～3月29日	ふるさとの風景	平山郁夫	本画	13
			素描	40
12月14日～3月29日	こどもと女性像	佐藤忠良	彫刻	35

(2) 特別企画展

期 間	展 覧 会 名	展 示 品 数		
4月6日～5月19日	木梨憲武展 Timing 瞬間の光り	絵画作品 オブジェ作品	絵画・他	150
7月10日～9月23日	名刀は語る 美しき鑑賞の歴史	工芸作品	日本刀・槍	60
			拵え	12
			刀装具・資料	66
10月1日～3月29日	吉左衛門X 深見陶治×十五代吉左衛門・樂直入	深見陶治	陶芸	14
		樂吉左衛門		18
10月1日～12月1日	ZENGA 白隠と仙厓展	日本画作品	絵画	141
			彫刻	1
3月10日～3月22日	第11回こども絵画コンクール 優秀作品展	一般応募作品	絵画	75